

9月の天体観望会

なつ せいざ 夏の星座をさがそう

夏の^{だいさんかく}大三角 ベガ（こと座） アルタイル（わし座）
デネブ（はくちょう座）

さそり座のアンタレス

いて座 南斗六星を見つけましょう。

てんびん座 アンタレスとスピカを結んだ中間にあります。

ヘルクレス座 ベガの近くにさかさまになっています。

へびつかい座 さそり座をふんでいる大きな六角形です。

つき 月をよく見てみよう

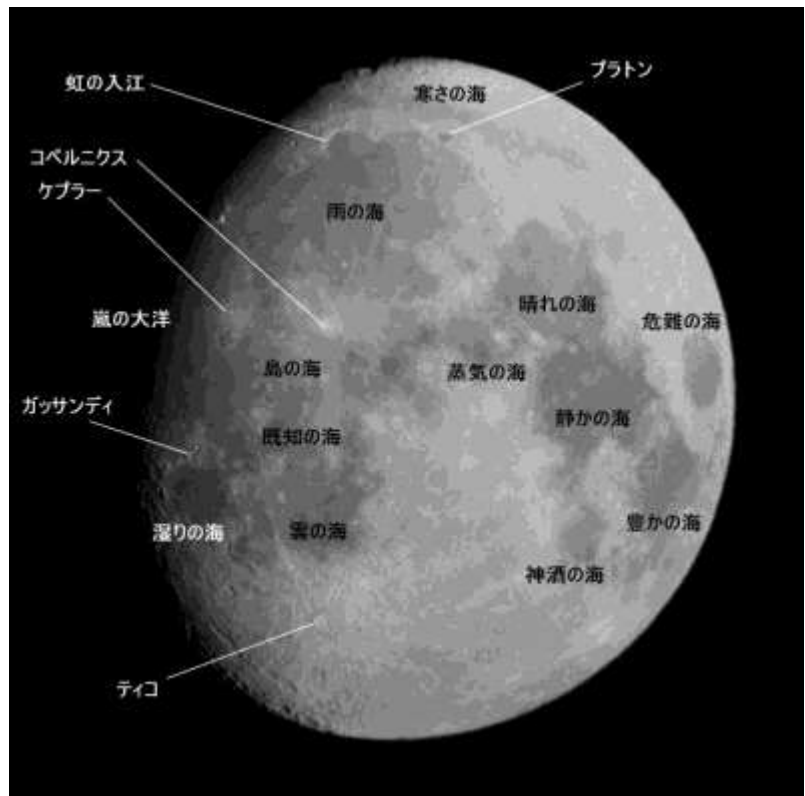
月は、地球の周りを回る衛星です。地球からの距離が37万4400kmあります。大きさは地球の4分の1です。月には地球のような空気や水はなく、たくさんのクレーターや海とよばれる水のない平地が広がる、荒れ果てた世界です。「〇〇の海」とよばれているところは、クレーター（隕石などの衝突跡）です。

もちろん水はありません。

月はいつも地球に同じ面を向けて回っているため、地球から見える月はいつも同じ模様です。地球からは月の裏側は見ることはできません。裏側にはあまりクレーターがないそうです。

今年は9月12日が満月です。日本では「もちをつくウサギ」と見立てていますが、外国では「カニ」や「ロバ」、「ワニ」、「吠えるライオン」、「泣き顔の男」などの見立てもあるそうです。

月は双眼鏡でもよく見えますので、じっくりと観察しましょう。



《参考》

- ・「星空図鑑」 藤井 旭 ポプラ社
- ・「四季の星座図鑑」 藤井 旭 ポプラ社